

事務事業名		電算庁舎移転事業		所属部	総務部	所属課	情報システム課
総合計画体系	政策名	(VI)推進計画・地域経営によるまちづくりの推進		所属G	情報システムグループ	課長名	末次 治良
	施策名	(37)時代に合った行政サービスの実現		担当者名	門脇 史明	電話番号	0854-43-8310
	目的	行政機能	意図	効率、公平なサービスを提供する。		(内線)	4700
	基本事業名	(108)業務と組織機構の見直し		予算科目	会計 款 大事業 大事業名	電算事務管理費	
目的	組織・機構、職員	意図	定員管理計画に基づく職員数で、効率よくサービスを提供する。		項目 中事業 中事業名	電算庁舎移転事業	

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (25年度～26年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
県道松江木次線バイパス整備工事に伴い、大東分庁舎(電算庁舎)区域の整備工事が平成25年度から開始され、これに伴い電算庁舎の移転対応が必要となった。 平成26年11月末での移転完了が示され、センター機器の移設だけでなく、ネットワーク環境の整備など関連する作業も必要となる。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	25年度実績(25年度に行った主な活動)	26年度計画(26年度に計画する主な活動)			
		・電算庁舎移転候補地におけるネットワーク設計業務委託(設計書案)	・電算庁舎移転先におけるネットワーク設計業務委託(詳細設計及び移転支援等)			
			・庁舎移転事業			
	② 活動指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	ア ネットワーク設計案作成	式			1	0
イ ネットワーク詳細設計	式			0	1	
ウ 移転計画書作成	式			0	1	
エ 移転工事	式			0	1	

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	電算庁舎	ア 電算庁舎施設(機器含む)	棟			1	1
		イ 基幹系ネットワーク移設	式			0	1
		ウ 情報系ネットワーク移設	式			0	1
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	バイパス工事にあわせて移転する。	ア ネットワーク設計案作成	式			1	0
イ 移転計画書作成		式			0	1	
ウ 移転工事		式			0	1	

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(25年度決算)	② コストの推移	単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)
ネットワーク設計業務委託費 1,617千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			1,617
	一般財源	千円				
	事業費計(A)	千円			1,617	67,231
	人件費	正規職員従事人数	人			4
延べ業務時間		時間			292	
人件費計(B)		千円			1,137	
トータルコスト(A)+(B)	千円			2,754		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
行政サービスについては、業務システムの使用頻度が高くなりつつあるため、サービスの中断・低下が発生しないよう、円滑な移転が求められる。	特になし	特になし

事務事業名	電算庁舎移転事業	所属部	総務部	所属課	情報システム課
-------	----------	-----	-----	-----	---------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？	見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	* 余地がある場合 ⇒
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	* 余地がある場合 ⇒
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	* 余地がある場合 ⇒
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 ネットワーク設計業務及び既存ネットワークの移転事業であるため、削減の余地がない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	
	<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	理由 県道バイパス工事に伴い、既存施設が取り壊しが平成26年12月から行われるため、廃止、休止を行なうことができない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある	* ある場合 ⇒ (具体的な手段や類似事業名)	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	理由 類似事業なし。
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 既存ネットワークの移転にかかる設計業務であり、他社で実施できないため削減余地なし。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 設計業務にかかる事務処理のみのため人件費削減の余地なし。
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 電算庁舎の移転は、基幹系及び内部情報系の業務システム全般に関わる事業であり、結果として全住民にかかわる事業であるため、公平・公正である。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	移転にかかるネットワーク設計業務委託を実施し、移転前、移転中、移転後のネットワーク構成が明確になった。この案に基づき次年度移転先での詳細設計やスケジュール調整を行い、安全で確実な移転を実施する予定。
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				
<p>次年度実際の移転を実施することになるが、業務に影響が生じないよう、スケジュールどおりに安全に移転を行うことが必要である。特に業務上システムを停止することが難しいため、休日を利用した安全な移転を実施するため、移転先において新規にネットワークを構築、テストを行った上での移転を行う。また、基幹系及び情報系については同時に移転が難しいため、週を分けた移転を実施する予定としている。</p>																								